

第2号様式(第9条の2)

習志野市長		宛て		年 月 日			
申請者		住所(所在地)(郵便番号)					
氏名(名称及び代表者の氏名)							
この申請 の取扱者		職氏名 (電話番号)					
工場等変更認可申請書							
工場 指定作業場 の変更について、習志野市環境保全条例第6条の2第1項の規定により認可 を受けたいので、次のとおり申請します。							
変更の事由 (該当するものを○で囲むこと。)		業種 作業 建物 施設 作業時間 従業員数		認可番号 第 年 月 日 号			
工場 指定作業場 の名称							
工場 指定作業場 の所在地							
業種又は作業の種類				主要生産品目			
製品の製造工程 又は作業の方法		作業工程表を添付のこと。		総生産量(月)			
用途地域の種類 (該当するものを○で 囲むこと。)		工専・工業・準工業・商業・近商・ 1住居・2住居・準住居・1中専・ 2中専・1低専・2低専・田住		排水の放流先			
資本金若しくは出資金 又は資産の総額		作業時間		通 常	時 分から 時 分まで		
				残 業			
従業員数		常 時	人	周囲 100メートル の 案 内 図			
		最盛期	人				
工事着工予定		年 月 日		工事完成予定 年 月 日			
自動車の出入口が 接する道路の幅員		m		公害防止担当部課 (責任者氏名)			
敷地・ 建物の 状況			変更前	変更後	農地転用許可 有 ・ 無		
					建物確認許可 有 ・ 無		
			敷地面積 m ²		全建物の配置用途図 別紙番号()のとおり		
	建築面積 m ²		変 更 前		変 更 後		
	作業場の棟別 構造・面積	作業場名					
		階 数					
		構 造					
		建築面積 m ²					
		床面積 m ²					
		作業場面積 m ²					

主 た る 施 設	種 類							
	別紙番号							
	総電力使用量	自家用発電能力	総燃料油使用量	燃料油の種類				
変更前	kWh／日	kWh／日	L／日	(比重 硫黄分 %)				
変更後	kWh／日	kWh／日	L／日	(比重 硫黄分 %)				
	総 用 水 量	取 水 方 法	総 排 水 量	排 水 方 法				
変更前	m ³ ／日		m ³ ／日					
変更後	m ³ ／日		m ³ ／日					
産業廃棄物の内容		種類		処理の方法				
公害防止処置の概要 (一時的作業に伴う処 置を含む)								
※受付 日付印								
	企業選定 基 準	緩衝地帯	ばい煙	水質汚濁	騒音振動	悪 臭	地盤沈下	総 合
	調 査 年 月 日 ..	..	..	..	..	..	..	..
	調査員名							
受付者名	適・不適 条 件 付	適・不適 条 件 付	適・不適 条 件 付	適・不適 条 件 付	適・不適 条 件 付	適・不適 条 件 付	適・不適 条 件 付	適・不適 条 件 付

備考

- 1 「認可番号、年月日」「工場の名称」及び「工場の所在地」以外の欄には、変更のある欄のみ記入すること。(添付する別紙についても同じ。)
- 2 ※印の欄には記入しないこと。
- 3 申請書に添付する別紙は一連番号をつけたうえ、該当する別紙を「別紙番号」欄に記入すること。
- 4 「周囲100メートルの案内図」とは、工場の敷地の境界線から100メートル以内の学校、病院等、指定施設等、主要施設の位置を記入すること。
- 5 「用途地域」とは、都市計画法第8条第1項第1号の規定による「用途地域」を、排水の放流先とは工場排水を排出する河川、下水路をいう。
- 6 全建物の配置用途図に緩衝緑地帯の設置について記入すること。